

宮田の環境を守る会通信

17

私たちは、宮田村大久保区に民間事業者が計画している、放射性物質を含む廃棄物最終処分場の建設に断固反対します！

Vol.

2017年8月25日

*7月 2件のイベントの参加しました。

◇2017年度 ゴミ弁連総会に参加

7月2日～3日に、東京青梅市で開催された「ゴミ弁連総会に、宮田の環境を守る会からも2名参加しました。

総会は住民、弁護士合わせて70名ほどが参加した会議で「各地からの報告」のセッションの中で、宮田の環境を守る会について資料を基に報告をしました。

参加者の中には、塩尻市の塩尻東地区環境対策委員会、安曇野市三郷北小倉の安曇訴訟原告団なども参加しており、情報交換など行うことが出来ました。

ゴミ弁連

「たたかう住民と共にゴミ問題の解決をめざす弁護士連絡会」の略称で、文字通り、全国各地で発生している、いわゆるゴミ処理、処分場問題等に住民と取り組んでいる弁護士の連絡会です。



◇「浜岡原発を考える袋井の会」主催の(茶話会)に参加



3月29日の浜松の学習会に出席しておられた竹野さんの紹介で、「浜岡原発を考える袋井の会」の茶話会に2名で参加してきました。

約20名の参加のある中で、当会として問題の経過、現状となんのために反対運動をやっているのかについて簡単に発表、その後、行政の対応、事業者の姿勢等についての質問があり、意見交換を行いました。

裏面へ続く

「浜岡原発を…」の会でしたが、私たちの主張している放射性廃棄物の拡散の問題、天竜川の汚染に関する事意見が出され、袋井市も水源として一部天竜川の水が利用されているとのことで、汚染に対する危機感については共感を得られたと思います。

また、この問題についてもっと広める努力が必要という意見も出され、袋井市での取り組み、天竜川下流域の皆さんもこの問題を広めることが出来れば、放射性廃棄物の拡散、天竜川の水質問題にかかわる私たちの主張の後押しになると思いました。

7月27日 守る会 全体会議を開催しました！



【協議内容】

- ①経過報告 ②解体工事への対応 ③井戸水調査 ④学習会・県への陳情など

※解体工事については新たな申し入れを検討

(その後、8/14になって事業者より回答書及び6/10採取のアスベスト報告書の提出があり ⇒ 対応を検討中)

8月5日 建設反対看板の補修、新規作成を行いました。

2015年11月から設置した建設反対看板が色あせてきているので、設置グループ、守る会で補修、取り付けを行いました。



！ 廃棄物最終処分場建設反対看板を作成したいと思っている皆さん、！
！ ぜひ守る会までご連絡を！
！ お待ちしております。

『放射性物質を含む廃棄物最終処分場』建設に断固反対する署名活動継続中

平成29年8月23日現在 **107,432名**の皆さん ご協力ありがとうございます。



発行：
宮田の環境を守る会

会長：田中 一男(村議会)
miyadakankyo@gmail.com

「宮田の環境を守る会」のホームページをご検索、ご覧ください！